

6月号 No.128

社協だより

発行

社会福祉法人 三宅島社会福祉協議会

(東京都三宅島三宅村阿古497)

平成28年6月1日発行

TEL 04994-5-7051 (代表)

FAX 04994-5-7054

IP電話 5-3155

平成28年熊本地震支援「くまモン募金」へのご協力ありがとうございます！

三宅島社協では、平成28年熊本地震の発生により熊本県全市町村に対する災害救助法の適用された事を受け、「くまモン募金」を実施しています。「くまモン募金」は島内各事業所の皆さまのご協力のもと、平成28年4月21日から実施し、平成28年5月20日に募金の一次取りまとめを行いました。集計後、右記金額を熊本県へ送金いたしました。皆さまの温かいご協力誠にありがとうございます。

「くまもん募金」募金集計額

(平成28年4月21日～

平成28年5月16日)

184,556円

となりました！

なお、「くまもん募金」の活動は平成28年6月末まで予定しています。引き続き皆さまからの温かいご協力をお待ちしております！！

5月末現在の熊本の様子

平成28年熊本地震の発生から一ヶ月以上が経ち、熊本県や大分県では依然として余震が続いており、避難生活を続けている方は地震発生当初から減少しつつあるものの一万人近くいらっしゃいます。

また、平年よりも多い降水量となっていることからがけ崩れや土砂災害などの二次災害も心配されています。



三宅島高齢者ふれあい会食会

6月25日開催です！

メニュー
コーンライス
ビーフン
厚揚げの麻婆豆腐
中華風浅づけ
玉子スープ
デザート

スタミナ
中華ごはん！

- 会場 伊豆避難施設
- 時間 10時～14時
- 参加料 500円

- 申し込み先 三宅島社協(石塚)
(TEL 5-7051)

定員に限りがありますので、お早めに電話予約をお願いします！
(6月16日(木)申込み〆切)

平成 27 年度における事業の実施概要を報告いたします。

地域福祉事業

□ 三宅島福祉まつり

「帰島 10 周年記念～感謝！そして元気の発信！～」をテーマに、平成 12 年に発生した噴火災害を振り返りつつ、避難生活や帰島後の復興を支えて下さった全国の支援に感謝し、この 10 年間で積み重ねてきた「島の元気」を島の内外に発信する事を目的に実施しました。

地域住民の交流も目的としており、住民参加型のフリーマーケットを実施すると共に、発災当時や避難生活を振り返る写真展を行ったほか、ボランティアによる豚汁販売や、住民活動の発表、事業所会員の紹介も兼ねたお楽しみ抽選会も実施しました。

また、平成 27 年 5 月に発生した口永良部島の噴火災害に対する応援メッセージを送るコーナーも設置しました。後日、「潮騒の詩」と言う冊子にして屋久島町社会福祉協議会を通じて、口永良部島へ送りました。

□ 通院送迎サービス事業

三宅村に在住する 70 歳以上の高齢者等で、バスなどの公共機関や他の交通手段での病院等の受診が困難な方を対象とした通院送迎サービスを実施しました。

上半期は、現サービス内容・利用対象者などの見直しを行い、下半期では医療機関や福祉関係機関等との連携を強化し、サービスの向上・拡充を行い利用者の増加となっております。

他、送迎体制の効率化を図り、年度始めと年度終わりでは平均利用者数（稼働率）が上がりました。

□ 住民活動支援（助成金事業）

申請がありました島内での活動実績のある 10 団体へ助成を実施しました。

広報事業

「社協だより」を毎月全戸配布し、社協活動の周知や報告に加え地域活動の告知や報告を掲載しました。

また、ホームページ (<http://mishakyo.jimdo.com/>) を作成し、社協の事業報告や三宅島で行われている様々な活動も掲載し島内外への情報発信と公開を行いました。

高齢者福祉事業

□ 高齢者等のためのふれあい会食会

概ね 65 歳以上の高齢者・ひとり暮らしの障がい者等に対して食事を提供し、レクリエーションや音楽鑑賞といったふれあい型会食会事業を実施しました。平成 27 年度は、8 月・11 月と前年より休会が増えたにも関わらず利用者の増加がみられました。会食会利用者平均年齢は 86.1 歳でした。昨年度の新たな企画としては「自立体力検定」を実施致しました。

□ 各地区老人クラブ訪問

平成 27 年度より島内高齢者の現状を学ぶ為に高齢者福祉事業として、各地区老人クラブの訪問を行いました。各地区老人クラブでは「介護体操をどのようにしていいのかわからない。」との相談が多く、三宅島社協では訪問介護事業所サービス提供責任者監修の元、「きむら式介護体操」を作成し、老人クラブへの普及を行いました。（きむら式介護体操はふれあい会食会でも毎回実施しました。）

また平成 27 年度は各地区老人クラブに三宅島の民話、伝統などを他世代へ残していきたいと考え、紙芝居として作製していく「三宅島紙芝居プロジェクト」を企画しました。

ボランティア事業

ボランティア保険・行事保険加入の受付窓口業務や、～支え合う福祉の輪～『かめりあ』を開催し、福祉情報の発信や介護予防教室（シニアヨガ）、傾聴ボランティア養成講座など実施しました。

また、ボランティア活動の推進として社協ボランティア登録者や、三宅村立小中学校の生徒によるボランティア活動推進について助成を行いました。

□ 夏の体験ボランティア

東京ボランティア・市民活動支援センター（東京都社会福祉協議会）とともに全都下で実施される「夏の体験ボランティアキャンペーン」に参加し、三宅島でも「夏の体験ボランティア in 三宅島 2015」事業を実施。島内外からの参加者を受け入れ、島内の事業所等に活動先受入れを依頼しました。

在宅福祉事業

□ 福祉用具貸与

介護保険外での福祉用具を貸与しています。お試し期間（14日間）を設定し、その間の利用に関しては無料とし、福祉用具の点検訪問・利用相談を年3回実施しました。

□ 介護用品販売

平成27年度より紙おむつ、パッドの配達を開始致しました。

平成27年度からは、超高齢者用の紙おむつ、パッドだけでなく、高齢者用パッド等として入荷しました。商品の多様化に伴い高齢者用の介護用品や、日常生活を快適に過ごすための商品等もご要望に沿って揃えております。また、紙おむつ、パッドの価格の見直しを行い、平成28年度より改訂致しました。

三宅島社協にて販売していない介護用品の購入希望があった場合、三宅島社協にて販売業者に注文し、購入者のもとに商品が届くように手配致します。

障害者福祉事業

□ 障害者地域活動支援センター「いぶき」

三宅島地域活動支援センター及び三宅村心身障害者地域緑化推進事業を三宅村から受託し、通所による創作活動・生産活動を行いました。また、地域との交流として福祉まつりに参加したほか、役場臨時庁舎前、旧坪田小学校にて緑化活動を行いました。

生活福祉資金貸付

東京都社会福祉協議会からの受託事業「生活福祉金」の貸付及び償還指導を行いました。その他、受験生チャレンジ支援貸付事業として貸付を行いました。

福祉サービス利用援助事業

□ 地域福祉権利擁護事業等の実施

認知症や物忘れのある高齢者、知的障がい・精神障がい等により判断能力の低下した方を対象として、地域福祉権利擁護事業の相談等に専門員が対応し、利用者との契約により生活支援員が有料でサービスを提供しました。27年度はマザーシップ法律相談や市区町村社協などの関係機関と連携し、内地へ入院・引越された方への支援を行いました。また、成年後見制度申し立て中の支援として三宅村からの依頼に基づいた一時緊急事務管理相談対応を行いました。

たすけあい貸付事業

緊急時等で生活に困窮し他から必要な援助を受けることが困難な村民に短期貸付を行いました。

訪問介護事業

島内では唯一の訪問介護事業所として、介護保険制度に基づいた訪問介護事業を行いました。関係機関との連絡調整を行い、利用者に対し適切なサービス提供に努めました。

訪問介護事業ヘルパー、通院送迎事業ドライバーを募集しています！

三宅島社会福祉協議会では以下の事業で非常勤職員（性別不問）を募集しています。

① 訪問介護事業

契約された方のご自宅へ訪問し、清掃・調理、入浴介助等の業務が可能な方。

- 勤務時間 : 8時30分～16時30分までの間の概ね3時間程度。
曜日、時間については相談に応じます。
- 資格要件 : ホームヘルパー2級以上、普通自動車免許
自家用車で訪問していただきます。
- 待遇 : 時給1,250円
活動中のガソリン代、任意自動車保険の一部等費用弁償します。

② 通院送迎事業

公共交通機関の利用が困難な村民の方の、自宅から中央診療所・歯科診療所への送迎ドライバーとして8人乗りワゴン車の運転が可能な概ね65歳までの方。

- 勤務時間 : 9時～12時まで概ね3時間、週3回程度。
- 待遇 : 時間給1,000円、その他交通費。島外で実施する研修に参加可能な方

雇用期間はどちらも三宅島社会福祉協議会規程に基づき契約をいたします。

詳しくは04994-5-7051 三宅島社会福祉協議会 斉藤までご連絡ください。

福祉用具レンタル事業より

様々な介護サポート用具の一つとして、入浴介助を行う際に使用することで介護負担を減らせる介助ベルトがご紹介します。

介助ベルトには滑り止めのパッドがついており、入浴される方が着用することで入浴介助される方の腰の負担が軽減されます！



※介護する方に取付をして使用することもできます。

福祉用具レンタル品・介護用品については、社協か担当のケアマネジャーへご相談ください！

今年も「夏の体験ボランティア in 三宅島 2016」を実施します！

夏の体験ボランティアとは、東京ボランティア・市民活動センター（東京都社会福祉協議会）と協力して行われるもので、夏の期間を利用して、若い世代を中心に様々な活動先でボランティア活動を体験してもらうものです。

その活動を通して三宅島の福祉や地域社会への関心を高めてもらうとともに、中高生・大学生の参加などに対しては、より多くの人と関わりを深める中で新たな気づき・発見を得たり、将来の進路選択の一助になることを目的としております。

□ 実施日

7月16日（土）～8月27日（土）

□ 申込期間

6月13日（月）～7月7日（木）

□ 申し込み先

三宅島社協 tel 5 - 7051

□ 活動場所

現在調整中です。



～ 去年の活動場所 ～

〈児童福祉関係〉	三宅村立みやけ保育園
〈高齢者福祉関係〉	社協主催「高齢者ふれあい会食会」、 社会福祉法人 三宅島あじさいの会（納涼祭など）
〈障がい者福祉関係〉	地域活動支援センター「いぶき」
〈環境関係〉	三宅島自然ふれあいセンターアカココ館
〈その他〉	三宅村商工会「マリンスコーレ」、三宅島観光協会 など

※ 6月6日に今年度の夏ボラ案内・活動先プログラム完成予定。三宅島社協 HP でも掲載いたします。詳細などは、事務局までお問合せ下さい。

ボランティア事業より

〈今月の社協ボランティア募集〉 三宅島高齢者ふれあい会食会

- 日時：6月25日（土）9:30～14:30
- 場所：伊豆避難施設
- 活動内容：昼食調理、送迎ドライバー、
参加者の対応やサポートなど
- 昼食代：500円
- 申込〆切日：6月9日（木）まで

～支え合う福祉の輪～

介護予防教室「シニアヨガ」開催のお知らせ

- 日時：6月11日（土）
13:30～15:00
- 場所：三宅村文化会館（リスタホール）和室
- ボランティア講師：替地 亜衣さん
- 持ち物：バスタオル、飲みもの
- 参加費：無料
どなたでも参加できます！



社協ボランティア活動に興味のある方、ご参加いただける方は社協事務局（Tel5-7051・Eメール mjshakyo@jeans.ocn.ne.jp）までお気軽にご連絡ください！

いぶきだより

5月のいぶきは、利用者さんのちょっと意外な特技を発見しました。折り紙と体操です。折り紙は、前々から「あれが折れるよ！これが折れるよ！」と聞いてはいたものの、実際に折ったところを見たことがなかったので、実は半信半疑でいました。しかし、5月に入ると「鯉のぼりを折ろうか？」と言いだし、実際に折り紙を手にする、あっという間に3匹の鯉のぼりを作ってくれました。しかも兜のおまけつき。凄いね！と声掛けすると嬉しそうに壁に飾ってくれました。

体操は、普段なかなか動くことが少ない皆と少しでも運動ができればなと思い、テレビ体操を録画し、一緒に身体を動かしました。普段からやっている利用者さんもいて、率先してやってくれています。スタッフも一緒に身体を動かし良い運動になっています。

編み物が得意な利用者さんが居たり、歌が得意な利用者さんが居たり、それぞれ得意なことがあります。得意な事を活かして活動できるよう努力していきたいと思えます！



これまでに沢山の牛乳パックをご寄付頂きありがとうございます。

皆様のご協力により、現在、一定量の牛乳パックがストックできました。当面、牛乳パックにつきましては収集を見送らせて頂きます。再度必要の際には、お知らせさせていただきます。



“風のカフェ”（認知症等介護者のためのカフェ）

5月25日・26日、『認知症講習会』が行われました。

風の家では、ボランティアスタッフや利用者の方々を中心に、2年前に開催された『認知症講習会』から参加しています。

この講習会に参加したボランティアスタッフからは「認知症の当事者だけではなく、毎日介護に向き合う方こそ支えなければならない」「わたしたちボランティアでできることはないだろうか？」という声が上がリ、その想いを受けて『風のカフェ』の活動は生まれました。

5月25日（水）は、東京都健康長寿医療センターの先生方が講師として来島されたことから、「風のカフェ」を開設しボランティアスタッフや利用いただく皆さんとの交流プログラムを行いました。

先生方からは、「認知症になっても、住みなれた地域でその方らしく生活していくためには、地域の方々の理解と協力が絶対に欠かすことができない」など、とても貴重なお話を伺うことができ、あらためて認知症への理解や介護について学んでいきたいと思うことができた、とても良い交流の機会となりました。

風のカフェではご自宅などで介護に向き合われているみなさんや、これまで介護をご経験なされた方々のお越しをお待ちしています。どうぞお気軽に足をお運びください。



次回開催：6月4日(土) 9:00 ~ 11:30 (毎月1回：土曜日)

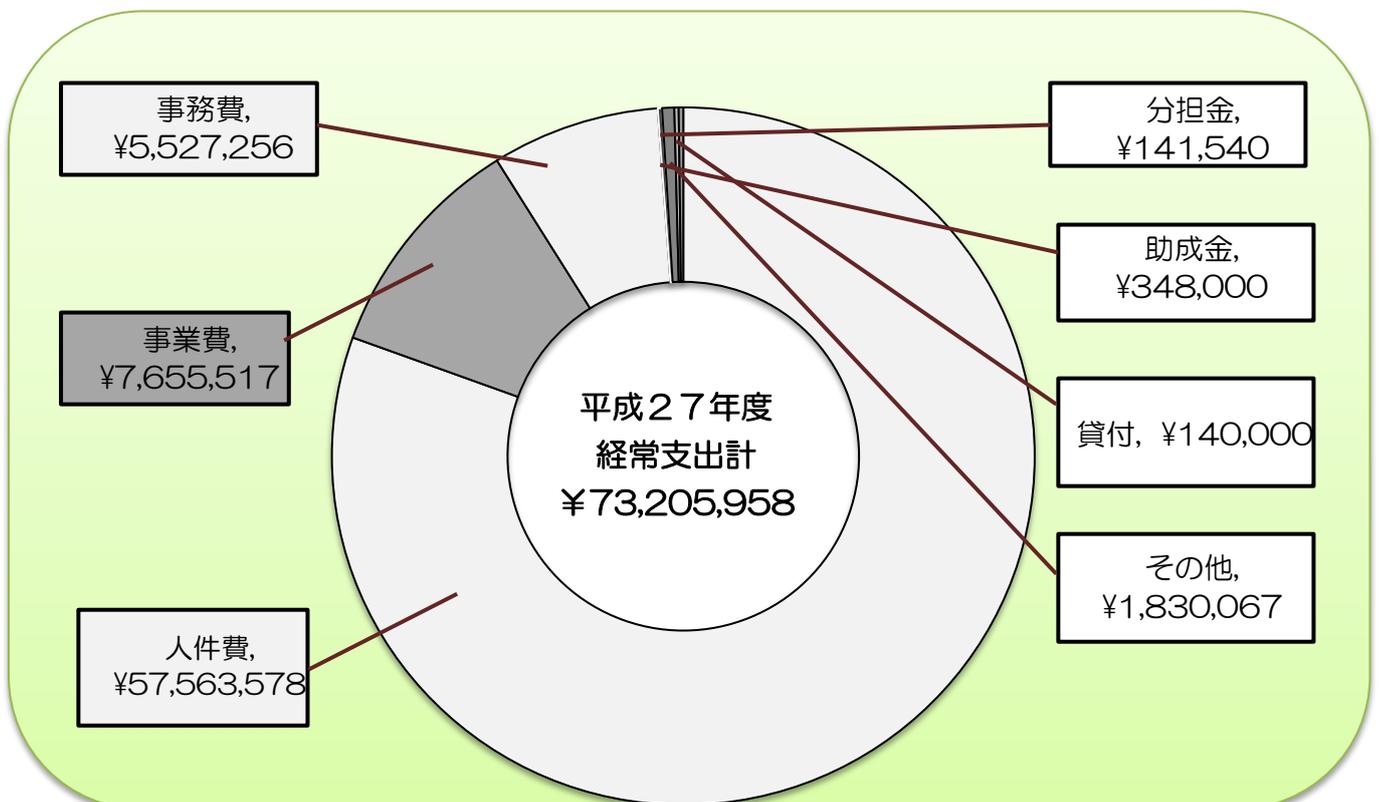
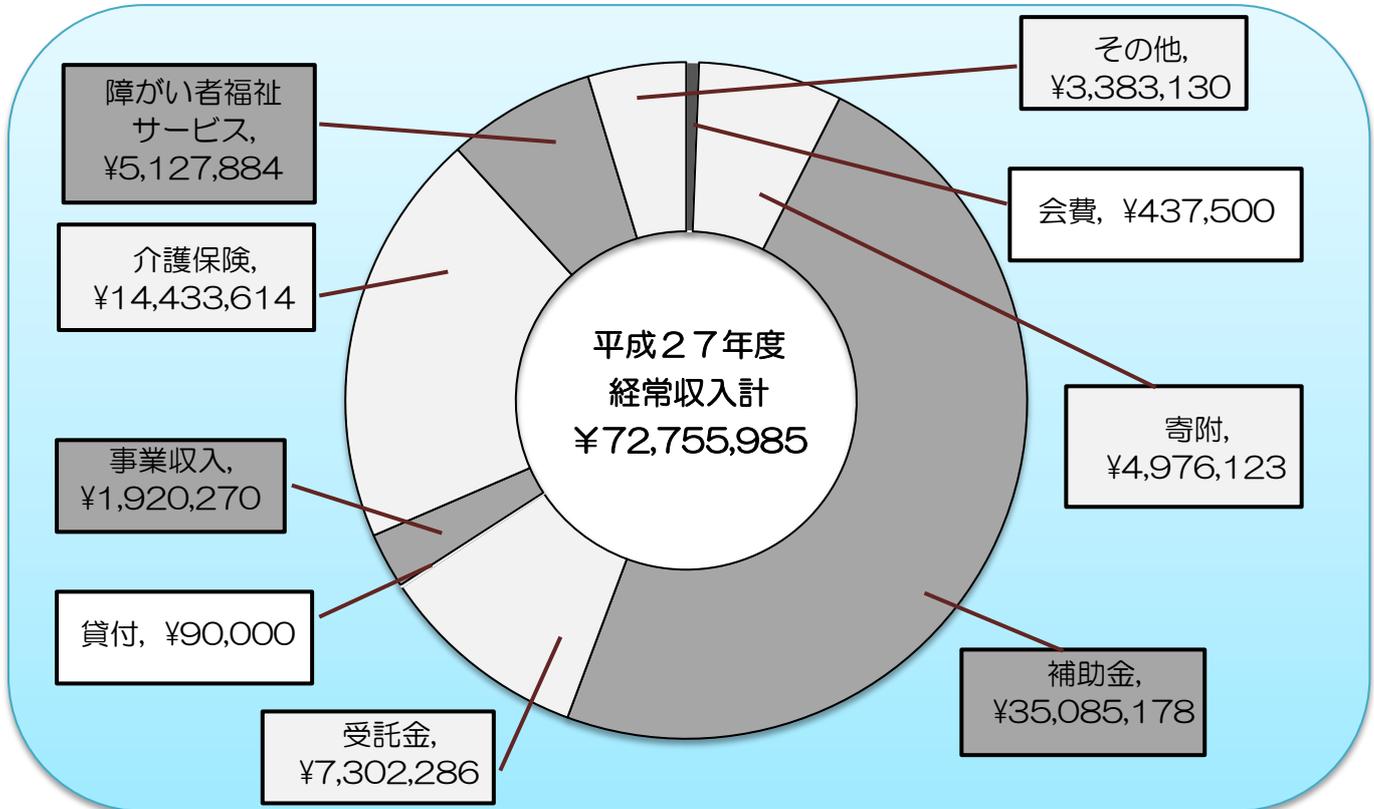
利用料：¥100- / 1人 (風の家運営費としてお預かり致します)

問合せ：風の家 (5-1470) / 三宅村村民生活課福祉係(5-0904)



平成 27 年度決算報告をいたします。

平成 28 年 5 月 31 日（火）の理事会および同日開かれまして評議員会で平成 27 年度決算が承認されましたので概要をお知らせいたします。平成 27 年度より新会計基準に移行したため下記の形で報告いたします。



平成 28 年度事業計画・予算書、27 年度事業報告・決算書の詳細につきましては、社協事務局、ホームページにて公開しています。お気軽にお問い合わせください。



地域のお知らせ



島しょ保健所主催 平成28年度 難病事業講演会 高齢者の嚥下障害と誤嚥 ~介助のポイントと自宅でできるリハビリについて~

加齢による筋力低下や病気により、食べ物や飲み物を飲み込む力が低下すると、食べ物が気管に入ることによる肺炎になりやすく、肺炎をきっかけに寝たきりになる方も少なくありません。

飲み込みのメカニズムや食べ物が気管に入らないような食べ方、介助のポイント、自宅で出来るリハビリについて専門家が講義します。この機会にぜひご参加ください。



- 【日 時】 平成28年6月29日(水) 午後6時から午後7時30分
- 【場 所】 特別養護老人ホーム あじさいの里
- 【講 師】 平林 久吾 氏(専門医:公益財団法人東京都保健医療公社荏原病院)
高橋 千尋 氏(言語聴覚士:東京医科歯科大学医学部附属病院)
- 【対 象】 ご本人、ご家族、保健・医療・福祉等関係者
- 【申込み】 事前の申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

● お問い合わせ先 …

東京都島しょ保健所三宅出張所 保健指導係 横井 沼田
電話:04994-2-0181 FAX:04994-2-1009

坪田地区ビーチクリーンクラブからのお知らせ!

6月は三池沢の清掃を行います!

- 日 時 : 平成28年6月11日(土)
午前8時30分から1時間程度
※ 雨天の際は中止です。
- 集合場所 : 「三池園地」バス停前
- 持ち物 : 軍手・ゴミ袋はクラブで用意いたします。

